

プランの項目			事業名	事業概要	実施状況（18年度）	平成18年度 最終予算額 (千円)
大項目	中項目	小項目				
2 重点 方向 に 向 け た 取 り 組 み	(1) キャリアアップをめ ざした生涯学習		大阪地域職業訓練 センター（A・ ワーク創造館）に おける情報提供 （再掲）	職業に関して困難な課題を抱える労働者等に 対する職業能力の向上を図るため、大阪地域 職業訓練センターを運営管理する（財）大阪 生涯職業教育振興協会では、広く府民を対象 にパソコン、インターネット、マネージメン ト、語学など幅広い講座を実施しており、 様々な情報媒体を活用して、それらの情報提 供を行う。（商工労働部）	* 講座数：189講座 * 受講者総数：2,470人	53,282
			能力開発プラザ事 業	事業主、在職者、求職者等、府民の多様な職 業能力開発ニーズに応えるため、他の労働行 政サービス機関等と連携しながら、職業能力 向上のための講座等の実施、職業能力開発に 関する相談、情報提供等を行う。（商工労働 部）	*安全衛生特別教育、資格取得講 座等の実施 *各種相談、情報提供 *相談件数915件	7,712
			高等職業技術専門 校再編整備事業	平成14年12月に策定した「府立高等職業 技術専門学校再編基本構想」において、新設す るとされている2校のうち、南大阪高等職業 技術専門学校については平成18年度当初を 持って開校するが、引き続き、残る1校の新 設に関する検討、並びに松原校廃止後の敷地 等の処分を進める。（商工労働部）	同左 （平成18年4月 南大阪高等職業 技術専門学校開校）	201,189
			離職者の支援及び 就職困難者に対す る委託訓練の充実	離職者や働く意欲、希望を有しながら様々な 阻害要因を抱え、雇用・就労を実現できない ている方等の再就職を支援するための多様な 職業訓練を専修学校、事業主団体及びその 他の民間教育訓練機関等に委託することにより 実施する。（商工労働部）	* 委託訓練科目数：32コース * 受講者数：786人	158,029
			新規学卒者・離職 者に対する公共 職業訓練の充実	府立高等職業技術専門学校において、普通課程 及び短期課程の普通職業訓練を実施する。 （1）訓練科目 機械・金属系、建築系、 土木系、環境系、電気・電子系、 事務系、情報処理系、デザイン系、 アパレル系 （2）訓練期間 6か月、1年、2年 （商工労働部）	* 普通課程受講生：492人 * 短期課程受講生：794人	428,040
			障害者に対する職 業能力開発の実施	大阪障害者職業能力開発校及び社会福祉法人 への委託により、普通課程及び短期課程の普 通職業訓練を実施する。 （1）訓練科目 身体障害者：情報システム科、 OAビジネス科、製版アート科 他 知的障害者：ワークサービス科、 実務作業科、園芸科 他 （2）訓練期間 1年又は2年 障害者短期訓練（障害者の態様に応じた多様 な委託訓練） 障害者の雇用促進に資するために企業、社会 福祉法人、NPO、民間教育訓練機関等地域 の多彩な委託先を活用し障害者の能力、適正 及び地域の障害者雇用ニーズに対応した委託 訓練を実施する。 （1）訓練科目 パソコン実践科、 インターシップコース 他 （2）訓練期間 2～3ヶ月 （商工労働部）	* 普通課程受講生：221人 * 短期課程受講生：110人 * 障害者短期委託訓練：658人	610,208
			テクノ講座の充実	府立高等職業技術専門学校及び大阪障害者職業 能力開発校において、主に在職者を対象とし た短期課程の普通職業訓練を実施する。 （1）講座内容 機械、溶接、電気・電子、 建築・土木・建設、情報処理、 OA・事務、デザイン、福祉、管理 （2）訓練時間 12時間～60時間 （商工労働部）	* 受講者数：2,072人	28,855

プランの項目			事業名	事業概要	実施状況（18年度）	平成18年度 最終予算額 (千円)
大項目	中項目	小項目				
2 重点 方向 向け た 取 り 組 み	(1) キャリアアップをめ ざした生涯学習	認定職業訓練の実 施促進	職業訓練が体系的に行われることにより、職 業の安定と労働者の地位向上を図ることを目 的に、事業主等がその雇用する従業員に対し て行う職業訓練で、法に定める一定の基準に 適合すると知事が認定し、その実施を促進す る。(商工労働部)	* 認定訓練施設数：37施設 (補助対象施設)	85,020	
		おおさか技能フェ アの充実	職業能力開発と技能検定等の普及を通じ、技 能者の養成・確保と能力の開発向上を図るた め、技能尊重気運の醸成や技能者の地位向上 について広く啓発することを目的に、職業能 力開発促進月間の11月、大阪府職業能力開発 協会、大阪府技能士会連合会と共催で、「お おさか技能フェア」を開催する。(商工労働 部)	* 開催日：11月10日・11日 * 入場者数：5,000人	2,981	
		大阪府生涯学習情 報提供システムの 運営(再掲)	大阪府、市町村、大学、民間カルチャーセン ターなどが実施する講座などの生涯学習情報 をインターネットを通じて提供する「大阪府 生涯学習情報提供システム」を運営する。 (生活文化部)	* 情報登録件数：1,003件 * アクセス件数：525,202件	5,191	
		関西文化学術研究 都市整備費(関西 文化学術研究都市 推進機構による 「公開講演会」の 開催)	(財)関西文化学術研究都市推進機構におい て、我が国の文化・学術・研究の重要な拠点 である関西文化学術研究都市で『けいはんな 学研都市発「知の発信」公開講演会』を開催 する。(政策企画部)	* 講座回数：1回 * 受講者数：190人	15,340	
		若年者向け訓練の 実施(大阪府デュ アルシステム訓練 事業)	卒業後本格的雇用に至らない者(フリー ター、無業者等)に対し、高等職業技術専門 校等での訓練と企業での実習を組み合わせ て受ける機会を提供し、若年者の就職促進と 早期離職の防止を図る。(商工労働部)	* 技専校活用型 ・訓練科目数：1コース ・引継生：12人 * 委託訓練活用型 ・訓練科目数：6コース ・入校者数：74人	44,690	
	(2) 異なる世代がとも に学ぶ生涯学習	家庭教育総合支援 事業	課程の教育力向上のため、平成14年度から 17年度まで実施したモデル事業の成果やノ ウハウの普及と市町村が実施する事業の支援 を行う。(教育委員会)	同左	5,500	
		総合的教育力活性 化事業の実施	学校・家庭・地域の総合的な教育力の向上を 図り、子どものすこやかな成長、発達を促す ため、府内全中学校区(大阪市を除く)に設 置した「地域教育協議会」の活動状況に応じ た支援施策を実施し、活動の継続と充実を図 る。(教育委員会) また、「地域教育協議会」の活動を支援する ため、「すこやかネットサポートセンター」 を設置・運営する。(生活文化部・教育委員 会)	* 設置中学校区：333中学校区	39,700	
	(3) 大阪の文化的蓄積を 活用した生涯学習	大阪府文化振興条 例の推進	行政をはじめ府民、企業などが協働・連携し て文化振興を推進し、心豊かで潤いのある府 民生活の実現と個性豊かで活力ある地域社会 の創造に寄与することを目的とする大阪府文 化振興条例(平成17年4月1日施行)の趣 旨を総合的かつ効果的に推進するため、大阪 府文化振興会議を設置して策定した文化振興 計画の推進に努める。(生活文化部)	「おおさか文化プランの施策進捗 状況」とりまとめ	828	
		大阪楽座事業	民間団体が主催する府内の歴史的建造物を活 用した文化活動を公募し、優れた企画に対し て補助金を交付する。(生活文化部)	* 事業数：13件	5,363	

プランの項目			事業名	事業概要	実施状況（18年度）	平成18年度 最終予算額 (千円)
大項目	中項目	小項目				
2 重点 方向 に 向 け た 取 り 組 み	(3)	大阪の文化的蓄積を 活用した生涯学習	大阪文化再発見事業	意外と知られていない大阪（大阪文化）を府民に伝え、興味・関心を持ってもらうことを目的とした「大阪文化再発見講座」や「人づくり」を目的とした「人材養成講座」などから構成される大阪の文化を紹介した講座を府立文化情報センターにおいて実施する。（生活文化部）	* 大阪文化再発見講座 ・7回実施 参加者数のべ2,140人 * 大阪まち歩き講座 ・1回実施 参加者数のべ122人 * トークサロン ・1回実施 参加者数のべ77人 * 人材養成講座 ・3回実施 参加者数のべ373人	2,352
			おおさか・元氣・シリーズ事業	大阪ゆかりの伝統芸能など府民に質の高い芸術文化に触れる機会を提供することで、将来の鑑賞者を育成し、芸術文化の活性化を図る。（生活文化部）	* 能・狂言鑑賞者：4,033人 * 文楽鑑賞者：3,225人	23,839
			所蔵美術作品の有効活用	現代美術の代表的作家の作品や大阪トリエンナーレの入選作品など大阪府が所蔵する美術作品の展覧会を開催するほか、「大阪府りんくう現代美術空間」など様々な場所で府民が鑑賞できるように展示する。<18年度から指定管理者制度を導入>（生活文化部）	* 大阪府所蔵作品展 ・開催回数：5回	23,000千円の 一部
			インターネット美術館推進事業	大阪府所蔵美術作品のデータベースを活用して、作品、作家等の情報をインターネットを通じて検索・閲覧できるようにするとともに、ホームページで公開するインターネット美術館を運営する。<18年度から指定管理者制度を導入>（生活文化部）	* 作品画像700点	23,000千円の 一部
			大阪センチュリー交響楽団の運営補助	府民の高度化する音楽ニーズに応えるため、財団法人大阪府文化振興財団が平成元年に創設した大阪センチュリー交響楽団の運営に対する補助を行う。（生活文化部）	* 演奏実績：94回	443,648
			音楽文化振興事業	府民の音楽活動の促進を図り、多彩な音楽鑑賞の機会を提供するため、音楽情報サロンにおいて音楽情報の提供・相談を行うとともに、吹奏楽の技術指導、多彩なコンサート等を実施する。（生活文化部）	* 音楽指導事業：1団体・年間7回 計30団体 * ミュージックキャンプ：年1回 * 府民コンサート：年間7回 * 和太鼓フェスタ2006：年1回 * 管・打楽器講習会：年1回	13,381
			(社)大阪フィルハーモニー協会補助金	大阪の音楽文化の振興をめざし、府民に音楽の鑑賞機会を提供する大阪フィルハーモニー交響楽団を運営している(社)大阪フィルハーモニー協会に対して、国、府、大阪市が協力して助成する。（生活文化部）	同左	67,914
			芸術文化振興補助金	府民に優れた芸術鑑賞の機会を提供するため、文化芸術団体が自主的に行う有意義な事業に対して補助金を交付する。（生活文化部）	* 交付事業：27事業	21,710
			笑い与健康事業	府民に親しまれている「笑い」が持つ健康への効用について周知を図るとともに、医療・福祉現場における「笑い与健康」に係る取組みを促進する。（生活文化部）	* 笑いの派遣事業（医療現場や福祉現場への笑いの提供） ・「笑い+健康バック派遣」（年6回派遣） ・「お笑い体操インストラクター派遣」（年7回派遣） * 「笑いを取り入れたコミュニケーションアップ講座」：2日間実施、参加者数172人	1,532
歴史街道推進協議会分担金（歴史街道推進協議会による情報発信）	歴史街道推進協議会の活動を通じ、「歴史街道計画」や関西の歴史・文化に関する情報発信機能を強化する。（政策企画部）	同左	500			

プランの項目			事業名	事業概要	実施状況（18年度）	平成18年度 最終予算額 (千円)
大項目	中項目	小項目				
2 重点 方向 に 向 け た 取 り 組 み	(4)	IT社会に対応した 生涯学習	大阪府生涯学習情報提供システムの運営(再掲)	大阪府、市町村、大学、民間カルチャーセンターなどが実施する講座などの生涯学習情報をインターネットを通じて提供する「大阪府生涯学習情報提供システム」を運営する。(生活文化部)	* 情報登録件数：1,003件 * アクセス件数：525,202件	5,191
			インターネット美術館推進事業(再掲)	大阪府所蔵美術作品のデータベースを活用して、作品、作家等の情報をインターネットを通じて検索・閲覧できるようにするとともに、ホームページで公開するインターネット美術館を運営する。<18年度から指定管理者制度を導入>(生活文化部)	* 作品画像700点	23,000千円の 一部
			スポーツ情報ネットワークシステム運営事業	スポーツに関する様々な情報(施設情報、教室情報、イベント情報等)をインターネットを通じて提供する「なみはやスポーツネット」を運営する。(生活文化部)	* アクセス数：31,769件	1,050
			ドーンセンター情報ステーション事業	女性に関する情報を幅広く収集・提供し、女性情報に関するネットワーク拠点を形成する。(生活文化部)	* 利用者数：267,126人	28,510